

令和4年度 第3回浜松市立中郡中学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 2022年11月22日(火) 15:00~17:00
2. 開催場所 浜松市立中郡中学校 図書室
3. 出席委員 高井 昭、渡部 清、本間 義章、村木 富代、川島 博美、杉本 泉、  
村木 直彦、秋野 千里、金田 公男
4. 欠席委員 なし
5. 学校 山下 哲広(校長)、門名 由佳(教頭)、鈴木 彰弘(教務主任)、  
佐藤 彩乃(CSD)  
教育委員会 小川 誠司(教育総務課)
6. 傍聴者 なし
7. 協議事項
  - (1) 学校支援の様子
  - (2) 全国学力学習状況調査結果について
  - (3) 学校評価項目について
8. 会議録作成者 CSD 佐藤 彩乃
9. 会議記録  
司会の門名教頭より、委員総員9人全員出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校支援の様子

議長の指示により、教頭より学校支援の様子についてスライドを用いた説明があり、委員からは以下の発言があった。

○朝ヨガについて

- ・実際に生徒と一緒に活動出来たことで、効果が高まった。  
コミュニケーションをとりながら出来た生徒もいた。(川島委員=ヨガ講師)
- ・動きを事前に録画して、実施日には講師が教室を回る方法もある。(高井会長)
- ・将来的には学年集会や全校集会に取り入れるなどして、対面で行う機会をつくってきたい。(校長)
- ・来年度実施に向け、ヨガの効果を伝えたい。(高井会長)

○合唱指導について

- ・講師の高崎さんからは「楽しかった」との感想があった。  
生徒たちが「また来て欲しい」と言っていたと担任から報告があった。(教頭)

○押し花について

- ・大樹学級の生徒が、集中して楽しんで作業していた。(村木富委員)

・小学校の時に教わっていた生徒もいて、成長がみられて良かったと報告があった。(教頭)

○職業体験について

・委員からの紹介も含め49事業所にお世話になった。

(2) 全国学力学習状況調査結果について

議長の指示により、教務主任から全国学力学習状況調査の結果について説明があった。

・静岡県は全国の数値を上回っているが、中郡中はそれをさらに上回っている結果になった。生活面に関してのアンケート結果も全国と比べて、自分の良さについて肯定的に考えられる子が多い好ましい結果が出ている。

半面、家庭学習について自信がなく思っている生徒が多く、計画的に学習を進めることに不安を感じている部分があるように思われるが、実力は備わっているように思う。また地域活動についても協力的である生徒が多い。(教務主任)

→自分に対して肯定的に考えることが難しい中で、その部分の数値が高いのは素晴らしいこと。地域や学校の先生のおかげ。家庭学習については、自分で計画を立ててその通りできているという自覚があまりないのではないか。家庭学習の仕方のパンフレットや計画の立て方をレクチャーすると良いかもしれない。(杉本委員)

(3) 学校評価項目について

議長の指示により、教務主任から、学校評価項目について説明があり、委員からは以下の発言があった。

・年度終わりに向けて今年度の振り返りをし、来年度に役立てようというもの。

基本的には昨年度の調査の反省点と申し送りに対して修正した項目になっており、主な修正箇所は、リーダーシップについてとICTの活用について。

生徒だけでなく、保護者、教員にも実施する。

→教員と保護者と生徒の結果が近くなることが望ましいが、それぞれの立場で差があれば今後の課題になると思う。(本間委員)

その他

○中郡地区内での防災について

渡部委員より、防災について地域と学校との連携が必要と相談があった。

・今後CSとしてできることがあれば、取り組んでいく。(高井会長)

○校内適応指導教室について

校長より、3学期から校内適応指導教室が本校に設置される旨の報告があった。

連絡事項

○第4回開催日時

次回候補日は令和5年2月14日（火）14:00～会議開始

○熟議内容

自己評価について

- ・3学期に入ったら送付、次回開催日持参

○体罰アンケート

12月8日（木）10:00～開封

- ・主任児童委員の補助